

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	入居者様のケアプランが現状の状況に合わせたものになっており、またそのプランに沿った生活のサポートが全職員意識的に行えていない事がある。また、調理や家事、趣味など行えるべき内容も確実に行えていない時がある。	どのスタッフも、入居者様のケアプランや生活の質を高める為には何をしたいか、何をすべきかを意識して取り組んでいきたい。その為ケアプランが入居者様にとって最適な内容になっている状態である様に確認と修正を適時行っていく様にする。	個々の希望や意思を取り入れられているプランにする為、入居者様本人様との面接を行う。意思の疎通の困難な方など面接が出来ない方はご家族様の意見や要望を取り入れる。過去の生活歴やその方の生活スタイル等の情報を取り込みプランにしっかりと取り入れていく。実践できる為にはどうしたら良いか、どの様に進めるべきかを、会議の中で話し合う時間を取り入れる。	6ヶ月
2	2	地域との関わりをすすめているが、その関わりがまだ不十分であり、地域の中で役立つ施設になっていない。	さらなる地域との繋がり信頼、交流を深めるべき内容を考え実行し、この地域での福祉、高齢者(認知症、介護)の支えとなれる存在になれる様にしたい。	避難訓練を消防署の協力を得て、地域の方を招いて合同で行う。災害時の避難等の協力を依頼できる様に、近隣の方々に足を運んで頂く機会をつくる。高齢者福祉施設として、認知症や介護の勉強会を自発的に開催し介護福祉の窓口となれる様に企画、実施を行う。その他気軽に交流が出来る様な催し物を開催する。	6~12ヶ月
3	3	運営推進会議の登録参加者が少ない。内容にも施設の報告ばかりをしてしまっている事が続いている。会議の内容等が他職員、地域、ご家族様に伝わっておらずオープンではない。	ご家族様、近隣の代表者様が参加できる様な会議にし介護内容の報告や公表を行う様にする。内容も施設の報告だけではなく地域との関わり性のある会議内容にして充実した会議を開催する。	ご家族様に負担にならな様に気をつけながらご家族様の参加を依頼していく。一回の会議で1~2家族様を目安に声を掛けていく。会議内容を他の施設の情報収集を行い参考にし参加者様をはじめ、施設、地域にとって有意義な会議となる様にする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。